



## < 病理診断科 >

### 概要

病理診断科は 2010 年4月から臨床病理科から名称変更し、標榜科として生検や手術検体の病理組織診断、術中迅速診断、細胞診検査、病理解剖を行っている。また病理診断科を選択した研修医の実習・教育および臨床各科から依頼された学術報告への協力、院内カンファレンスへの参加も同時に行っている。2010 年はこれらの業務を常勤病理医1名と非常勤病理医4名で行った。非常勤病理医は浜松医大から2名、名古屋大学から1名、藤田保健衛生大学から1名派遣された。

5月からの電子カルテの稼働に伴って、病理部門支援システム MPM/MCNet-P(株式会社アールテック製)が導入された。これによって病理診断報告書の作成、報告が効率よく行えるようになった。

2010 年の病理組織検査の依頼件数は 10639 件で前年とほぼ同じであり、稀な症例や診断に苦慮する症例が多くみられた。病理解剖は 2010 年の剖検件数は 33 件で、昨年より3件減少した。病理解剖症例は定期的に CPC を開催し、臨床各科を交えて、症例の診断・治療、病態・死因についての詳細な検討を行っている。CPC は研修医の教育の場としても重要で、研修医が一例以上を担当し、症例の発表・報告を行った。提示症例は貴重例が多く教育的効果は大きいものがあつた。さらに剖検診断結果は日本病理学会が刊行している日本病理剖検輯報に掲載され、広く医学に貢献している。

(前多松喜)

## (1) 病理検査依頼件数

病理検査依頼件数	10639件
内科	5182
外科	1516
産婦人科	1486
皮膚科	780
耳鼻科	364
泌尿器	495
歯科	438
整形外科	198
形成外科	88
脳外科	66
眼科	14
小児科	12

## (2) 病理解剖

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	1	2	5			4	2		1	2		2	19
外科	1	1		2	1		1						6
小児科			1	1									2
産婦人科		1	1								1		3
脳外科						1						1	2
救命救急					1								1
合計	2	4	7	3	2	5	3	0	1	2	1	3	33
死亡数	91	67	83	78	63	72	79	81	75	74	61	75	899
剖検率	2.2	6.0	8.4	3.8	3.2	6.9	3.8	0.0	1.3	2.7	1.6	4.0	3.7

## (3) 剖検症例

番号	年齢	性別	臨床科	病理解剖診断
10-01	73 歳	男性	外科	1. 胃間質性腫瘍(GIST)術後 2. 細菌性敗血症性ショック
10-02	79 歳	男性	内科	1. 間質性肺炎 2. 多発感染症 (サイトメガロ、ヘルペス、真菌、細菌)
10-03	58 歳	女性	産婦科	1. 右卵巣粘液嚢胞腺癌 2. 多発血栓症 3. 肺うっ血水腫
10-04	68 歳	男性	内科	1. 右肺腺癌 2. 肺硝子膜形成とカンジダを伴った 気管支肺炎
10-05	66 歳	女性	外科	1. 横隔膜ヘルニアと結腸の嵌頓壊死 2. 肝細胞癌+C型肝硬変
10-06	78 歳	女性	内科	1. 全身性結核症 2. 肺結核病巣からの大量出血
10-07	56 歳	男性	内科	1. アルコール性肝硬変 2. 食道静脈瘤破裂による大量出血
10-08	76 歳	男性	内科	1. 肺うっ血水腫と気管支肺炎 2. 肺と腎の小梗塞
10-09	0歳	男性	産婦科	1. 13番染色体q33-qter部分モノソミー+死産児
10-10	95 歳	男性	内科	1. 右肺扁平上皮癌 2. 結腸の出血と壊死、ほぼ全域
10-11	47 歳	男性	内科	1. 肝内胆管癌 2. 肺うっ血水腫 3. 胸水と腹水、大量 4. 糖尿病
10-12	24 日	女性	小児科	1. Restrictive dermopathy+新生児 2. 肺うっ血水腫と気管支肺炎
10-13	72 歳	男性	内科	1. 感染性左冠動脈瘤破裂+心筋梗塞 2. 敗血症 3. 糖尿病
10-14	75 歳	男性	外科	1. 膵頭部腺癌術後 2. 敗血症性の心筋炎
10-15	1日	男性	小児科	1. 胎児水腫+新生児 2. 肺低形成+肺硝子膜症

10-16	93 歳	男性	外 科	1. 敗血症 2. 偽膜性腸炎＋癒着性イレウス 3. 腹水、大量
10-17	75 歳	男性	救急科	1. 交通事故による多発外傷 2. 肺うっ血水腫 3. コレステロール塞栓症
10-18	69 歳	女性	外 科	1. 膵体部腺癌 2. 多発膿瘍＋気管支肺炎 3. サイトメガロ感染
10-19	79 歳	男性	内 科	1. 器質化肺炎＋肺結核症 2. ANCA 関連血管炎 3. 偽膜性腸炎
10-20	36 歳	女性	内 科	1. 原発性肺高血圧症 2. 肺性心
10-21	87 歳	女性	内 科	1. 糖尿病 2. 偽膜性腸炎、高度 3. 全身のうっ血
10-22	39 歳	女性	内 科	1. 1次性糖尿病＋バセドウ病 2. 硝子膜形成を伴った肺うっ血水腫
10-23	53 歳	女性	脳外科	1. 右内頸動脈解離およびクモ膜下出血
10-24	34 歳	女性	産婦科	1. 右卵巣明細胞癌術後 2. 多発血栓症＋大動脈弁の血栓性心内膜炎
10-25	53 歳	女性	産婦科	1. 両卵巣明細胞癌 2. 肺血管内多発血栓症＋肺高血圧症状態
10-26	75 歳	男性	内 科	1. 急性膵炎 2. 硝子膜形成を伴った肺うっ血水腫 3. 脂肪肝
10-27	74 歳	女性	内 科	1. 右肺小細胞癌 2. 間質性肺炎 3. コレステロール塞栓症
10-28	74 歳	男性	外 科	1. 膵頭部腺癌術後 2. 誤嚥性肺炎＋肺うっ血水腫
10-29	78 歳	女性	内 科	1. 間質性肺炎 2. 多発血栓症＋多発梗塞
10-30	51 歳	女性	産婦科	1. 左卵巣癌肉腫 2. 肺うっ血水腫 3. 腎不全＋血液透析状態
10-31	40 歳	女性	内 科	1. 膵尾部粘液嚢胞腺癌 2. 全身のうっ血 3. 脂肪肝

10-32	48 歳	男性	脳外科	1. 頭部外傷+脳挫傷 2. 脳浮腫
10-33	73 歳	女性	内 科	1. 陳旧性心筋梗塞+心不全状態 2. 偽膜性腸炎

